

2025剣道普及イベント in おまち広場 ~わくわく 剣道チャレンジ~

高知県剣道連盟 次世代構想部 2026年1月作成

【活動の概要】

2026年1月18日、剣道人口減少の解消のために小学生や幼少年の未経験者を対象に剣道のおもしろさを体験してもらいました。場所は、高知市の大旺新洋おまち多目的広場、地域を元気にしたいとの思いも合わせて、野外での剣道普及イベントを開催しました。

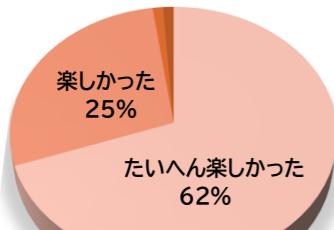
オープニングセレモニーでは、少年剣士による紙風船紅白合戦と模範稽古を行いました。その後、4つのブースに分かれてスタンプラリーを行い、新聞切りや丸め打ち、紙風船割り、コップ飛ばし、メンメンパニックを体験してもらいました。

模範稽古に桑名龍吾高知市長、司会者に芸人のおだちさんに参加していただき、会場には警察コーナーを設置し、子どもたちの活動を盛り上げてもらいました。

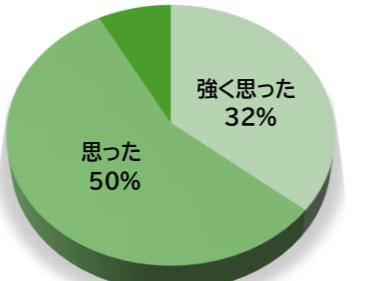
Q 体験は楽しかったですか？やらせてみたいと思われましたか？

〔楽しかった〕 87%

〔やらせてみたい〕 82%



※体験者アンケートの結果より



笑顔と協力 ～感動をありがとう～



少年剣士の保護者の皆様、関係者の皆様、誠にありがとうございました。



高知市大旺新洋おまち多目的広場
日時：2026年1月18日(日)
場所：大旺新洋おまち多目的広場
内容：3歳以上「太鼓吹き大会」「スタンプラリー」「模範稽古」等

①体験者的人数

・193人(幼児43.8% 低学年25.8% 中学年25.8% 高学年4.6%)

②スタッフの人数 (大人はスタッフ以外も含む)

・少年剣士:62人 中学生:38人 大人:大多数

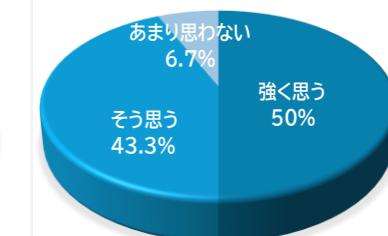
【参加状況】

Q 剣道体験のお手伝いをして良かったですか？

〔小学生〕 100%

〔中学生〕 100%

〔大人〕 93.3%



※スタッフ等のアンケート結果より

体験者の声

★体験に関して

- 工夫されている
- ・子どもが興味を持ちやすかった
- ・なかなかない経験
- ・中学生になつたらやらせたいかも
- ・新聞が切りやすく楽しかった
- ・有り難かった
- ・並ぶ時間が少なかった
- ・楽しく感動に触れ合えた
- ・剣道を生で体験できた
- ・警察の車両に乗れる体験があって気分がとても上がった
- ・剣道の魅力が味わえた
- ・手軽に武道に触れ合う事ができた
- ・風船割り体験やモグラ叩きが楽しかった
- ・楽しくいろんな感覚を身につけられる
- ・声を出して打ち合っている所が見られた
- ・優しく接する生徒さんを見て凄く胸を打たれた

★子どもスタッフに関して

- ・剣士たちがいい子で優しくて親切、強かった
- ・真剣に取り組んでいたのがよかったです
- ・失敗しても励ましの言葉をかけてくれた
- ・褒めてくれた
- ・素晴らしい対応だった
- ・またやらせたいと思った
- ・子ども達が上手に対応してくれた
- ・頼もしかった
- ・他者の気持ちが想像できる
- ・溶け込みやすかった
- ・良い姿を見ることができて嬉しかった

★親の学び

- ・剣道は無理かなと勝手に思っていたが、体験してみると
- ・子どもは楽しんでいたので決めつけはよくないと気付いた



スタッフやお手伝いをして下さった方々の気づきや学び

★小学生

- ・受付係りで、大きな声で元気な声で呼び込むといいと思った
- ・みんなが真剣に取り組んだのでスムーズにできたり、チームワークが大事だとわかった
- ・笑顔での対応で、話を聞いてもらえることが多かった
- ・メンメンパニックをしたら筋肉痛になつたけど、喜んでくれたから良かった
- ・人に教えることは大変だなと思った
- ・人にどうやつたら伝わるかの勉強になった
- ・おだちさんが話していた、今やっている剣道が将来の財産になるという話が良かった

★中学生

- ・剣道を通して人とのつながりが広がった
- ・全員が協力している様子を見て、剣道に関わる人たちは優しいなと思った
- ・仲間の姿を見て相手を思いやる気持ちで説明することの大切さに気づいた
- ・体験してもらう人に楽しんでもらうためには、手伝う方も楽しむことが大切
- ・笑顔で明るい声で話すと空気が良くなると思った

★大人

- ・今回のイベントを通して、剣道人口普及に対しても、身近な場所で剣道に気軽に触れ合えるいいチャンスになったと思う。また、剣士たちも警察官との触れ合えるいい機会だった
- ・改めて日本の文化の素晴らしさを感じた
- ・子どもどうしの横のつながりができたように思う
- ・他道場の子どもたちとも交流できた